

# 東地域まちづくり協議会だより 第17号

## あいさつ運動を推進し 笑顔で暮らせる明るい東地域、

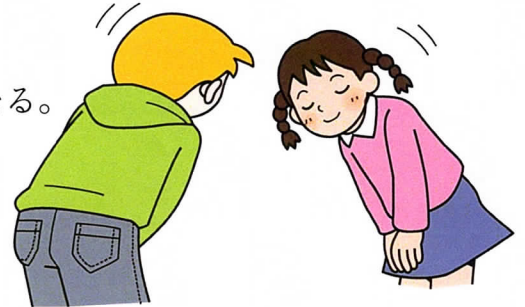
東地域まちづくり協議会 会長 大嶋 充

近年、地域や家庭などでの人間関係が希薄化し、また、かかわりあい（コミュニケーション）能力が低下してきていると言われていています。このようななか、今日的な問題として、一人暮らしの高齢者は、人とのかかわりあいが少なく、孤立化してしまうことがあげられています。

地域における支え合いやつながりは、地域づくりの基礎であり、あいさつは、この地域としての連帯感を高める最も大切なものと考えられます。

あいさつについて整理すると、

- ◇ 気持ちがいい。心が温かくなる。思わず笑顔になる。
- ◇ 互いの親近感を深めるきっかけになる。
- ◇ 身近な地域の人に対しての愛着が生まれる。
- ◇ 犯罪の起こりにくい地域づくりにつながる。



このように、あいさつはまちづくりの基本・原動力と言えます。

このようなことを踏まえて、今年度次のことに取り組みました。

- 地域づくり協議会と学校、各団体が連携して「あいさつ運動」標語の募集【比美乃江小学校の児童、北部中学校の生徒に標語作品を依頼し、まちづくり協議会会員が選考し、印刷業者に依頼】

- 下記の各組織の連携・協力により力強く推進

- ・東地域自治振興委員協議会
- ・東地域安全なまちづくり協議会
- ・東地区社会福祉協議会
- ・東地区交通安全協議会
- ・東地区老人会
- ・リトルひがし
- ・比美乃江小学校
- ・北部中学校
- ・ひみ中央こども舎
- ・新町保育園

この度、ポスターとしてできあがりしました。地域全戸2、000世帯と関係団体にお届けし、学校・会社・地域社会ぐるみであいさつ運動を力強く展開していきたいと思います。皆様の力強いご支援・ご協力をお願い申し上げます。